

広報

# どうし

## 道志村民憲章

私たちの七里は、緑と清流と歴史の郷です。この地に生きること誇りをもち、平和な村を築くため、ここに憲章を定めます。

私たちは

- 一、自然を愛し平和な村をつくれます。
- 一、生産に励み豊かな村をつくれます。
- 一、伝統を重んじ、教養を高め文化の村をつくれます。
- 一、人情といたわりの心を養い、福祉の村をつくれます。
- 一、明るく健康で、活力ある村をつくれます。

2002 December 12月号



的 様

紅葉  
室久保地内(道志の湯付近)

# 吉村卓三先生の体験話を聞く 集いが開催されました



タイアゲハシボリ  
などの蝶の標本

## 体験話

吉村卓三先生の体験話を  
聞く小・中学生



大きな卵に一人ひとりが触わる小学生

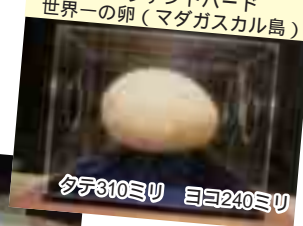


話しを聞く中学生

この度、十一月二十一日（道志小学校）二十二日（道志中学校）の二日間に渡り、世界一のためごコレクション、たまご博士として有名な「動物学博士・動物作家」吉村先生の体験話を聞き集いが開催された。

先生は昆虫、卵の採集などでアフリカ大陸を縦断した話や、世界一大きなたまごを発見したこと、また「たまご」に興味を持った幼少期時代の話しなどを身振り手振りをまじえてはなしてくれました。さらに、スライドを交えて動物にかかわった話や、さまざまな動物の習性についての体験話をしました。また、先生の収集しているコレクションの一部（世界一

エレファントバード  
世界一の卵（マダガスカル島）

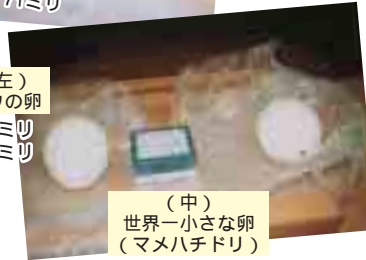


タテ310ミリ ヨコ240ミリ



恐竜の卵の化石

タテ172ミリ  
ヨコ 71ミリ



（中）  
世界一小さな卵  
（マメハチドリ）

タテ9ミリ ヨコ8ミリ

（右、左）  
ダチョウの卵  
タテ157ミリ  
ヨコ124ミリ

大きな卵、世界一小さな卵（ギネス登録）、恐竜の卵の化石、昆虫標本（カブトムシ・蝶など）が会場に展示、実際に世界一大きな卵に触れ、大変なよこびようだった。最後に小中学生より、大変楽しい時間がありました。代表者よりお礼のことばを述べた。

## プロフィール

動物学博士・動物作家 吉村 卓三  
(よしむら たくぞう)

1937年大阪市生まれ。東京都品川区南大井在住。  
ユニオン大学（米カリフォルニア州）卒業。ホノルル大学名誉獣医学博士。  
映画製作会社・東京放映取締役を経て、1968年埼玉県にマルゼン動物ランドを設立し12年間園長を務める。世界の動物園を歴訪し動物交流を実践。また、「ふれあい移動動物園」園長として全国を巡回。1987年、米ゴールデンステート大学より名誉獣医学博士号を授与。

1989年アメリカ合衆国カルバー市（ロサンゼルス市隣接）から名誉市民の称号を受ける。

1990年度博物館賞（日本博物館協会）受賞。

世界中を駆けめぐり、卵を集めながら、国際的アニマル・ジャーナリストとして、テレビやラジオなどマスコミで活躍、世界一の卵のコレクター、たまご博士といわれている。

現在、(株)日本ペットオーナーズクラブ顧問、日本作家クラブ常任理事、ドイツテーマパーク（帯広市）「グリニック王国」こども動物園長、伊豆高原美術・博物館館長。

主な著書に

- 『ぼくは動物少年だい!』（講談社）『動物ものしり事典』（日本文芸社）
- 『犬や猫はなぜ夢を見るのか?』（徳間書店）
- 『動物は幼児教育の達人』（ハギジン出版）『卵のなぞと秘密』（二期出版）
- 『動物のふしぎ』（明治図書）『たまごのふしぎ』（オデッセウス）
- 『おもしろ「生き物」ベスト79』（コスモトゥーワン） 他多数



## コレクション



世界最大級カブトムシ



コガネ虫のなかま



タランチュラ  
(ドクグモ)

# 第十八回 道志村文化祭

十一月三日文化の日、第十八回道志村文化祭が中学校体育館において開催されました。受付においては、参加者には手づくりのまな板が無料でサービスされました。

会場には、展示作品や、菊花、華道、盆栽、絵画、木工品等が会場いっぱい展示され参加者の目を楽しませていただきました。

また、舞台発表では、詩吟、婦人部の舞踊、善之木地区の神楽保存会による神楽や、やまゆりの会、大正琴、志村雅芳さんの作品など、日頃多忙の中、練習に練習を重ねた方々がその成果を発表し参加者を感動させてくれました。式典においては、文化協会・佐藤益三会長の挨拶や、佐藤村長、村田村議会議長、高村県議会議員、出羽教育委員長の祝辞がおこなわれました。表彰においては、絵画、書道、菊、「家庭の日」等をテーマとした標語入選等の表彰が行われ、文化祭も大勢の参加者で賑わいました。

菊花展入賞者は次のとおりです。

村長賞

山口泰子さん

村議会議長賞

山口幸子さん

教育委員長賞

道志中学校三年生

文化協会会長賞

山口一成さん



婦人会による舞踊



善之木地区の神楽



会場の展示作品



佐藤村長より表彰を受ける中学生

## 第4回

### 林間ロードレースが

### 開催されました

十月二十七日第四回林間ロードレースが開催され、県内外のランナー一三四名が紅葉と清流の里を走ろうと参加されました。

コースは、村道、室久保線、三キロ、五キロコース、林道田代線、田代椿線十キロコースで小、中学生、親子ファミリー、一般などの種目で林の間を走り競いました。参加者は、天気にも恵まれ、心地よい汗をかき一日が満喫出来ましたと話していた。



林間ロードレース大会でスタートする選手



**佐藤博好氏  
山梨県教育功労者を受賞！**

佐藤博好氏（昭和三年十月十七日生 釜之前）  
佐藤博好氏は、道志小学校、同中学校校長を歴任。退職後は村の教育長として小学校統合にも力を注いだ。また古文書の研究等も行ない成果を自費出版され、寄贈した。  
地域においても社会の教育指導者として活躍している。

**佐藤博好氏から  
「小・中学校教育費」に寄附**

このたび、佐藤博好氏より五十万円を小・中学校教育費に役立て下さいと、佐藤村長あてに寄附金を贈呈。「ご厚意に感謝し学校教育費用に使用させていただきます。」と村長からお礼のことばを述べた。



佐藤博好氏から佐藤村長へ寄附金を贈呈

**県民の日  
イベント**

**移動道の駅**

秋晴れの小瀬スポーツ公園でクレソン、味噌、酒まんじゅう、こんにゃく、ピオーラなどの即売

十一月二十日は、「県民の日」ですが十六日、十七日が土、日に当たり小瀬スポーツ公園においてイベントが開催され、道志村でも特産品の展示、即売を行いました。

この催しは六十四市町村の地域づくりや特産品の紹介の広場で道志村では、道の駅どうしで販売している特産品の即売を行ない好評でした。また、ステージにおいては十六日午後から道志村消防音楽隊によるラッパの演奏が披露されました。村からも、佐藤村長をはじめ、議会議員や村民の方々が多数参加してくださいました。



道の駅どうしの特産品の即売



知事さんもイベント会場にみえる



音楽隊によるラッパの演奏

**お知らせ**

南都留陸上競技協会

**第16回 新春の富士山麓を走る**

道志溪谷 山中湖畔 忍野八海  
駅伝競走大会が平成15年1月5日（日曜日）に開催されます。

- コース スタート 道志村役場前
- ゴール 忍野村役場前
- 距離 一般男子 33.7km
- 一般女子・中学生 18.1km



「都留市消防署道志出張所」に高規格救急車が整備されました  
▼住民の安全と生命を守る！！

# 成人おめでとうございます

## 新成人者名簿

昭和57年4月～58年3月生

成人者氏名	保護者	地区名	成人者氏名	保護者	地区名
佐藤 勇介	一男	大野	川田 浩司	光夫	川村
佐藤 賢一	文章	大野	蓬萊 怜	恵子	川村
出羽 輝久	正人	久保	水越 清徳	清	上白井平
大田 大輔	実	大栗	水越 勇次	勇	上白井平
山口 政司	清正	竹之本	池谷 太一	明芳	長又
長田 光守	達義	東和出村	半田 美幸	博敏	久保
佐藤 正実	正臣	谷相	村田 朝美	博	楯
佐藤 大輔	喜章	谷相	佐藤 緑	大臣	小善地
佐藤 金寿	治元	川原畑	諏訪本美佳	浩司	東和出村
佐藤 寛之	秀孝	川原畑	新津 晶子	隆平	西和出村
佐藤 恵英	定三	川原畑	佐藤江梨子	保美	川原畑
渡辺 純	義昭	上中山	金子 由香	貢	大指
池谷 寿明	高明	下善之木	山口 静香	幸男	東神地
佐藤 宏	勝則	川村	佐藤真寿美	正文	川村

平成十五年の成人式については、一月十二日（日曜日）午後一時から中央公民館二階大会議室において開催されますので新成人となる皆さん全員ご参加ください。  
新成人は次のとおりです。（計二十八名）

## 第29回 道志村スキー教室 開催要項



趣 旨：運動不足になりがちな冬季に、スキー・スノーボードを通じて心身の鍛錬をはかると共に、技術の向上と相互の親睦を深め、スポーツ人口の増加とグループ育成に役立てる。

主催：道志村体育協会  
 後援：道志村教育委員会  
 期日：平成15年1月6日(月)～7日(火)  
 場所：長野県しらかば「2 in 1 スキー場」  
 TEL0267-55-6246  
 宿泊先：しらかば湖 ホテル水源荘  
 TEL0266-68-2237  
 参加料：1泊2食（バス代含む）  
 中学生 10,000円 小学生以下 8,000円  
 大人 13,000円  
 指導者：無料（レベルに合った指導）  
 募集人員：40名（定員になり次第締め切ります。）  
 締切日：申込書に必要事項を記入の上、参加料を  
 そえて12月20日(金)まで、体協会長 渡辺  
 胆男 宅（TEL52-2007）に申し込むこと。  
 交通機関：大型貸切バス  
 日程：平成15年1月6日 午前6時 野原前 出発  
 平成15年1月7日 午後3時 スキー場 出発

持参する物：保険証、防寒具等自分で必要と思われる物。  
 当日の昼食、おやつ等  
 その他：事故については、応急手当はするが、以後は本人負担とする。  
 小学生は、できるだけ同伴すること。  
 詳細については、道志村体育協会におたずね下さい。  
 別途料金：貸しスキー（2日間）  
 中学生以下 3,000円 大人 4,000円  
 貸しボード（2日間）  
 中学生以下 4,000円 大人 4,000円  
 リフト券については、参加者それぞれ  
 現地購入となります。  
 リフト代（1日券）  
 中学生以下 2,500円 大人 3,800円  
 リフト代（回数券）  
 中学生以下 2,000円 大人 3,000円